

# ストレス百科事典

—精神医学的・臨床心理的・社会心理的・社会経済的影響—

ストレス百科事典翻訳刊行委員会 編 日本ストレス学会 編集協力  
下光輝一 編集委員長

B5判・960ページ・函入／上製 本体価格18,000円 ISBN978-4-621-08624-7



日本ストレス学会の協力を得て、丸善が2009年12月に刊行したストレス科学に関するあらゆる知見を集成した“Encyclopedia of Stress”の完訳版「ストレス百科事典」(全5巻・B5判・3500頁・定価210,000円・ISBN978-4-621-08111-2)はストレス時代と言われる現代のあらゆる方面のストレスの研究に役立つレファレンスブックとして好評を博しました。本書はその545項目の中から「精神的・心理的・社会経済的」に関連する項目を抽出し、新たな項目を加えてグルーピングした構成で刊行された「Stress Consequences: Mental, Neuropsychological and Socioeconomic」の完訳版です。

世界的な不況と社会の複雑・多様化に伴い、ストレスも多様化しています。何らかの刺激によって生じた歪みは、うつ病、自殺、虐待や、発達上の問題(いじめ、不登校、発達障害、認知障害等)に大きく影響を与えます。ストレスはもはや個人の問題ではなく、地域的、社会的、ひいては国の経済的側面にも大きく影響するものです。

3.11大震災(東北地方太平洋沖地震)は、地震と津波、さらに原発事故によって東北・関東を中心に広い地域に大きな被害を与えました。被災された人たちのPTSD(心的外傷後ストレス障害)が危惧されています。また、家族や知人を失ったことによる、喪失感、罪責感情、生活の基盤を失ったことによる社会経済的問題は、直接的影響を受けた地域だけではなく、直接影響は受けなかった地域でも、人々の「生活の質」や「雇用」「所得」などの変更を余儀なくし、心や身体に健康に大きく影響している可能性があります。まさに「ストレスに対する対人援助の急務」が叫ばれているといえましょう。

本書(6編139項目)は、精神的、神経心理学的、心理社会的および社会経済的ストレスの影響の大部分を網羅しています。

医療・保健領域、福祉領域、教育領域、大学・研究所、司法・法務・警察・消防・防衛領域、産業・労働領域等多くの領域において、関連する人、携わる人にとって参考となり、大いに役立つ内容となっています。

丸善出版：発行 FAX 03-3512-3270

注  
文  
書

ストレス百科事典 —精神医学的・臨床心理的・社会心理的・社会経済的影響—  
本体価格18,000円 ISBN978-4-621-08624-7

冊

取扱店

お名前

ご住所 〒

TEL

※ご注文をいただいた個人情報は、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。

**I. 全般—背景**

神経画像化と感情／心理的ストレス（概観）／ライフイベントと健康／性差（ヒトのストレス反応における）／民族性とメンタルヘルス

**II. 遺伝学とゲノミクス — ストレスに対する感受性**

神経症傾向の遺伝子マッピング／遺伝的素因、ストレス環境に対する／セロトニントランスポーター遺伝子の修飾／モノアミンオキシダーゼ

**III. 精神疾患**

A. パーソナリティとパーソナリティ障害：自尊感情、ストレスと情動／境界性パーソナリティ障害 (BPD)／解離性同一性障害 (多重人格障害)／性転換症／タイプAパーソナリティ、タイプBパーソナリティ

B. 不安と恐怖：不安／恐怖／恐怖と扁桃体／防衛行動／パニック障害と広場恐怖／死の不安

C. 強迫性障害：強迫性障害

D. 心的外傷後ストレス障害：急性ストレス障害と心的外傷後ストレス障害／心的外傷後ストレス障害 (子どもの)／心的外傷後ストレス障害 (遅発性)／心的外傷後ストレス障害 (PTSD) におけるHPA変化／心的外傷後ストレス障害の神経生物学／心的外傷後ストレス障害 (臨床)／悪夢

E. 気分障害：うつ病：感情障害／うつ病と躁うつ病／副腎皮質刺激ホルモン放出因子回路 (情動障害と不安に対する関連性)／うつ (免疫学的側面)／うつ病と冠動脈性心疾患／適応障害／死別反応

F. 統合失調症／精神疾患：精神病性障害／統合失調症

G. 物質関連障害：薬物乱用とストレスの相互作用／アルコール、アルコール中毒とストレス：精神生物学的な観点／喫煙とストレス／薬物使用と薬物乱用／併存症障害とストレス

H. 自閉症スペクトラム障害 (ASD)：小児の神経発達障害

I. 行動障害：注意欠陥／多動障害とストレス

J. 摂食障害：摂食障害とストレス

K. 内分泌—精神病質—クッシング症候群：クッシング症候群 (神経精神医学的側面)

L. 睡眠障害と精神疾患：睡眠、睡眠障害とストレス／交替制勤務、深夜／睡眠障害および概日リズムに関連した精神疾患

M. 認知症—アルツハイマー病：神経変性疾患／アルツハイマー病／2型糖尿病とストレス：記憶への影響と海馬／シャペロンタンパク質とシャペロン病

N. 自殺：青年期の自殺／自殺の生物学／自殺の心理学／自殺の社会学

**IV. 神経心理学的**

疾患 (ストレス誘発性疾患)／身体的障害／関節炎 (心理学的)／食事とストレス、(精神医学的)／食事とストレス (非精神医学的)／離人症：系統的評価／学習と記憶、ストレスが与える影響／疼痛／片頭痛／喘息／癌／心不全 (ストレス影響)／心身症の心臓病：交感神経および交感神経副腎髄質プロセスの役割／高血圧／C反応性タンパク／サイトカイン、慢性ストレス、疲労／皮膚科学的な状態／潰瘍化 (胃)

**V. 心理社会的**

ストレスの利益作用／心理社会的要因とストレス／QOL (クオリティ・オブ・ライフ)／攻撃性／怒り／敵意／暴力／反社会性障害／家庭内暴力／小児虐待／小児への身体的虐待／小児への性的虐待／小児期ストレス／婚姻状況と健康問題／夫婦間葛藤／離婚 (子どもにとっての)／近親 (相) 姦／高齢者虐待／男性パートナーによる暴力／性的暴行／性犯罪者／青年期／月経前不快気分障害／介護者とストレス／出産とストレス／コーピング・スキル／同性愛とストレス／インポテンス (ストレスと)／閉経とストレス／育児ストレス／刑務所／宗教とストレス／臓器移植のストレス

**VI. 社会経済的**

健康と社会経済状態／所得水準とストレス／仕事不安定：心理社会的な仕事のストレスの健康への影響／努力-報酬不均衡モデル／環境要因／工業化社会／地域研究／犯罪被害者／危機介入／過密ストレス／ストレスにおける文化的要因／文化的な変遷／経済的要因とストレス／教育水準とストレス／従業員支援とカウンセリング／環境ストレス (人間のパフォーマンスへの影響)／土着の社会／少数者集団 (マイノリティ) とストレス／人種ハラスメント／人種差別／学校ストレスと不登校行動／校内暴力といじめ／ソーシャルキャピタル (社会関係資本)／ソーシャルネットワークと社会的孤立／社会的地位とストレス／ソーシャルサポート (社会的支援)／交通関連のストレス／失業、ストレス、健康／ワーク・ファミリー・バランス／職場ストレス／燃えつき (バーンアウト)